

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」熊谷校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	個別支援の為各ブース適切なスペースを確保できている	
	②	職員の配置数は適切である	3	1	支援に関しては適切であるが、もう一人職員がいると助かる。	適宜面接を行い、4人目の職員確保に向けて動いている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	障害特性に合わせ配慮は行っている。バリアフリーについては対象としていない。	支援ブース内には余計なものは置かず集中できるように心がけている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	日々の清掃や感染対策として消毒や換気を行っている。机や配置などもお子さんに合わせ変えている。	引き続き継続していく。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	共有のスケジュール表を活用し共有を行っている。	常に意識できるようにこれからも取り組んでいく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	年に1度保護者の方へ事業所評価をお願いしている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	HPや教室内で見られるようにしている。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	外部評価については実地指導があるが、今年は対象になっていない。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	毎月法人内で開催している研修に参加している。	外部の研修についても遠隔で行われているので、時間を見つけ参加していく。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	1	F B時や事業所内相談を活用し、聞き取りを行っている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	統一したアセスメントツールを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	お子さんに合った項目を設定し、何を行っていくのか具体的に設定している。	

関係機関や保護者との連携	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	計画についても常に確認ができるような体制を整え、計画に沿って支援を行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1	基本個人で計画は考えるが、共有や相談は適宜行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	毎回プログラムを考え固定化しないようにしている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3	1	月に1回程度小集団も実施し集団での様子も見れるようにしている。	集団については月1回と固定にするのではなく、必要に応じて適宜行えるようにしていく。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	朝礼時に確認を行ったり、詳しい内容については個別でも確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	終礼時に特記事項などの確認を行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	次回の支援までには必ず記録作成をしている。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	最低でも6ヵ月に1回モニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っている。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	2	教室内の状況のふまえできる限りふさわしいものが参加できるようにしている。	指導員も積極的に参加できるような体制を確保していく。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	相談支援事業所との連携は行っているが、それ以外のところとは行っていない。	必要に応じて様々な連携機関と関わるように意識をしていく。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	2	対象者なし	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	3	対象者なし	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	見学や支援会議などを行っている。	保護者からの要望等には極力対応し、園なども協力をしていきたい。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	今の段階では行っていないが、必要な場合には学校とも連携をとっていく。情報については保護者の方からお話を伺っている。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	相談支援事業所を介し、担当者会議を行っている。	

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4	交流の機会は設定していない。	
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	3	地域の集まりには積極的に参加をしている。しかし現在コロナ禍なので開催も少ない。	コロナが落ち着けば参加をしていく。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	毎回支援後にフィードバックを行ったり、事業所内相談を実施している。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	3	現在は行っていない。	
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時に必ず行っている。	
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	個別支援計画、モニタリング記録書を提示し、説明を行ったうえでサインをいただいている。	
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	事業所内相談を通し相談や助言を行っている。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	4	実施できていない。	保護者からの要望を伺いながら必要に応じて開催していきたい。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	相談や申し入れについてはできる限り迅速に対応を行うよう意識している。	
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	HP、LINE、インスタなどを活用しながら、教室内にも掲示を行い、口頭での説明も行っている。	
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	鍵付きのロッカーにしまっている。	
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	出来る限り対応できるように職員全体で取り組んでいる。	
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4	地域の人を招待する活動は行っていない。	
	非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	マニュアルについてはいつでも確認ができるようになっている。訓練についても毎月実施している。
㉞		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月1回実施している。	
㉟		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	1	服薬の確認や癲癇については保護者と情報共有を行っている。	

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	食事の提供はしていない。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	適宜作成共有を行い再発防止に努めている。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	今年度はまだ虐待防止・権利擁護研修が実施されていない。	開催の際には参加し、その後教室内の職員と共有を行う。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	身体拘束が必要な場合には、教室での話し合いをし、保護者へ確認を行い、行政とも情報共有を行っている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」熊谷 校

保護者等数（児童数）：9人 回収数：5人 割合：55%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0	1		ブース内には気が散らないように色々なものは置かないようにして、支援に取り組みやすい環境を整えさせていただいています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	5	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0	0	2		お子さんに合った支援が提供できるように職員一同話し合いを行い取り組ませていただいております。保護者の方からもお話を伺いながらできる限り家族支援も取り組ませていただいております。【事業所内相談】もありますので何か相談事があれば気軽にご相談いただければと思います。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	0	0	1		支援が固定化しないように毎回お子さんの支援プログラムを作成させていただいております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	2	1		個別支援を中心に行わせていただいているので、現在教室で障害のないお子さんと関わる機会は設けておりません。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4	0	0	1		個別支援計画を元に、に日の支援の計画を立てさせていただいております。支援の内容についての説明も今後さらに丁寧に説明ができるようにしていきます。

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	0	0	2		現在家族支援プログラムを実施できる資格保有者がいないため、実施ができておりません。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	0	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	0	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	0	1	2	保護者会が存在していないのでわからない	新型コロナウイルスの感染が落ち着きましたら、保護者の方の関われる機会を計画させていただきたいと思います。その際には是非参加をお願いいたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	0	0	1		ブログやインスタグラムにて活動の報告やLINEにて日々の連絡を行わせていただいております。ホームページや教室内に評価も掲載させていただいております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	0	0	0		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	0	0	1		毎月1回避難訓練を実施させていただいております。開催については入り口に開催日と内容を掲示させていただいております。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	5	0	0	0		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。